

株式会社 アークス

第65期 定時株主総会



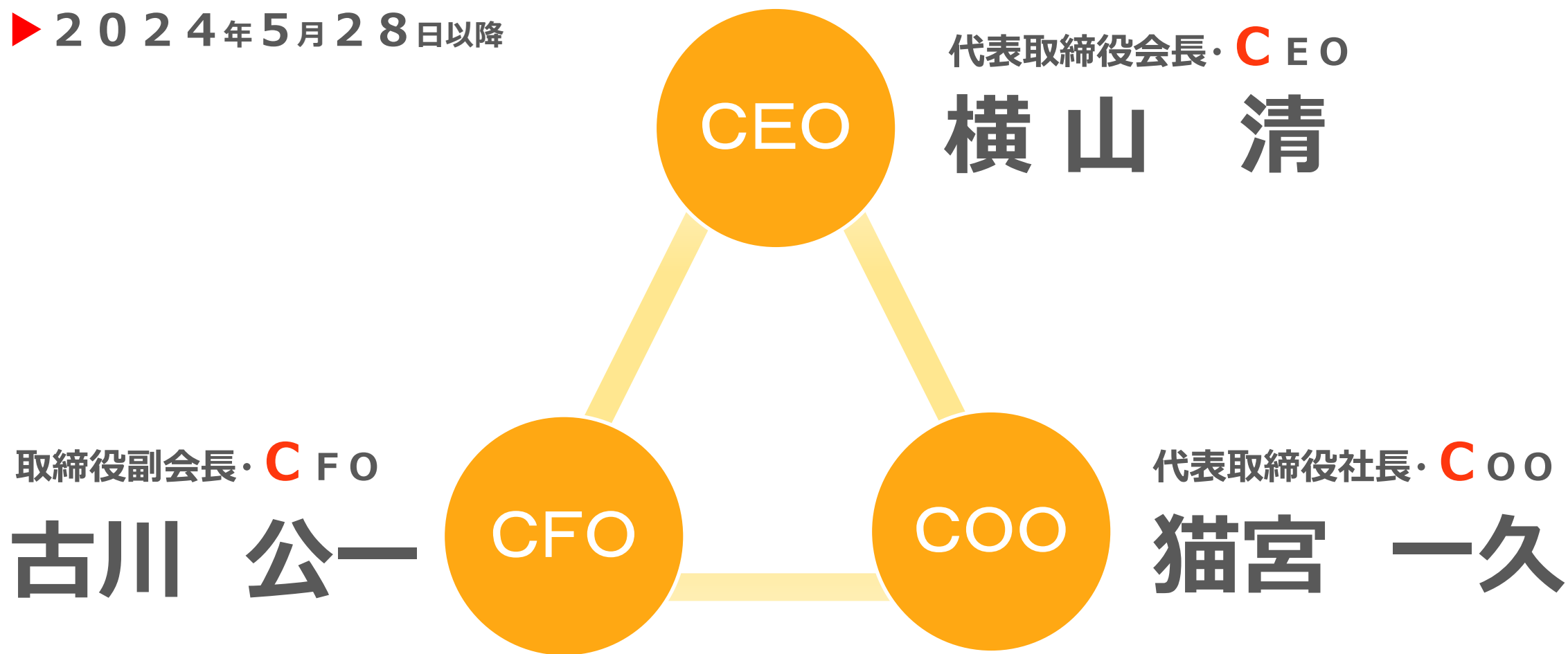
事業報告

当期の事業活動の概況

対処すべき課題

3 C (スリーC) 体制

▶ 2024年5月28日以降



3 C（スリーC）体制



競合は成長の糧
協業の力を高め
良い品を納得の
価格で提供し
使命を果たす。
令和六年元旦

当社グループにとって
競合は成長の糧

グループ協業の力をいかして
営業力の強化

営業強化の取組み

アークスグループの目指す「納得価格」



地域のライフラインとして価値ある商品サービスを低価格で提供し、豊かな暮らしに貢献します

営業強化の取組み

お客様の節約志向



CGC商品：アークスグループのプライベートブランド



当期の事業活動の概況

営業強化の取組み



SHOPPERS' PRICE

いつも使うもの、安心価格。



当期の事業活動の概況

営業強化の取組み



断然 お得

大容量だから、お得で便利。



当期の事業活動の概況

営業強化の取組み



美味しさへの
こだわり

スーパーアークスサウス
(札幌市)

スーパーアークス苗穂店
(札幌市)

営業強化の取組み

値頃感のある価格での取り扱い



ビッグハウスエクストラ（札幌市）

地元産米の取り扱い



ビッグハウス岩見沢店（北海道岩見沢市）



北海道東川町の「ななつぼし」

当期の事業活動の概況

営業強化の取組み



株式会社 エルディ

カインズのフランチャイズ事業開始



カインズ大曲店（北海道北広島市）

人気のカインズオリジナル商品（キッチン用品・掃除用品）



ピタッと貼り付く食品ラップ



超軽量ストーン
マーブルフライパン



衣料用液体洗剤



立つほうき

営業強化の取組み

▶ アークスグループの店舗でカインズオリジナル商品の取扱いの拡大

2024年4月

ラルズ



スーパーアークス菊水店
(札幌市)

2025年9月

道北アークス



スーパーアークス中島店
(北海道室蘭市)

2025年10月

ユニバース



ユニバース盛岡南店
(岩手県盛岡市)

44 店舗

2026年
2月末時点

営業強化の取組み

- ▶ 商品調達プロジェクトを中心とした好事例の横展開
～道東アークスでの取組み～

カテゴリーマネジメント・
商品の棚割りの標準化

店舗オペレーションの
共有化



売上高
の改善

売上総利益
の改善

※カテゴリーマネジメントとは 小売業者が自社の戦略や目標に基づいて商品分野（カテゴリ）を設定し、商品の管理をすること。消費者にとって適切なタイミングで、適切な場所（売場・棚）に、適切な商品を適切な価格で提供することで、需要の活性化を図ることを目的としています。

当期の事業活動の概況

ネットスーパー事業 (アークスオンラインショップ)



ARCS アークスオンラインショップ
https://ralse.online

スマホ・パソコンから
らくらくお買い物!

入会金・年会費
無料

*新規会員になるには
メールアドレスの登録が
必要です。



ARCS GROUP
BELJOIS

ベルジョイス
ARCS Online Shop
アークスオンラインショップ

スマホ・パソコンから
らくらくお買い物!



売上高

対前期比
15%増

当期の事業活動の概況

ネットスーパー事業 (Amazon ネットスーパー アークス)



amazon | ARCS
アークスの商品を
最短2時間でお届けする
ネットスーパー



イトチェーンの商品を
最短2時間スピード配送

amazon | イト

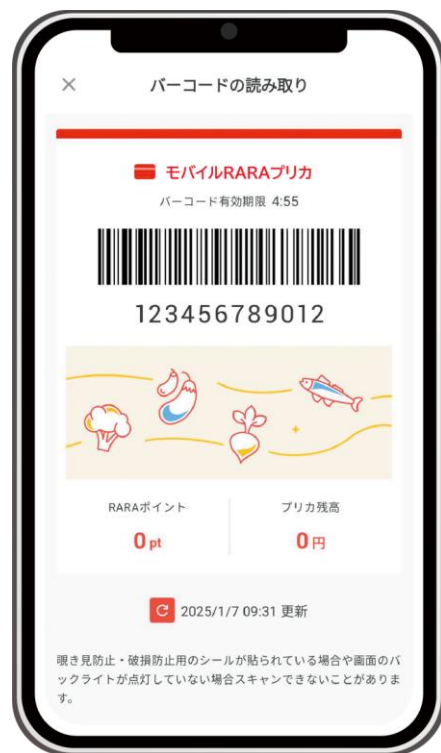


売上高

対前期比

76%増

顧客基盤拡大の新たな取組み



▶ モバイルRARAアプリ アークスアプリ上に便利な機能を追加

アプリ上で
会員申込み完了



カードレス決済

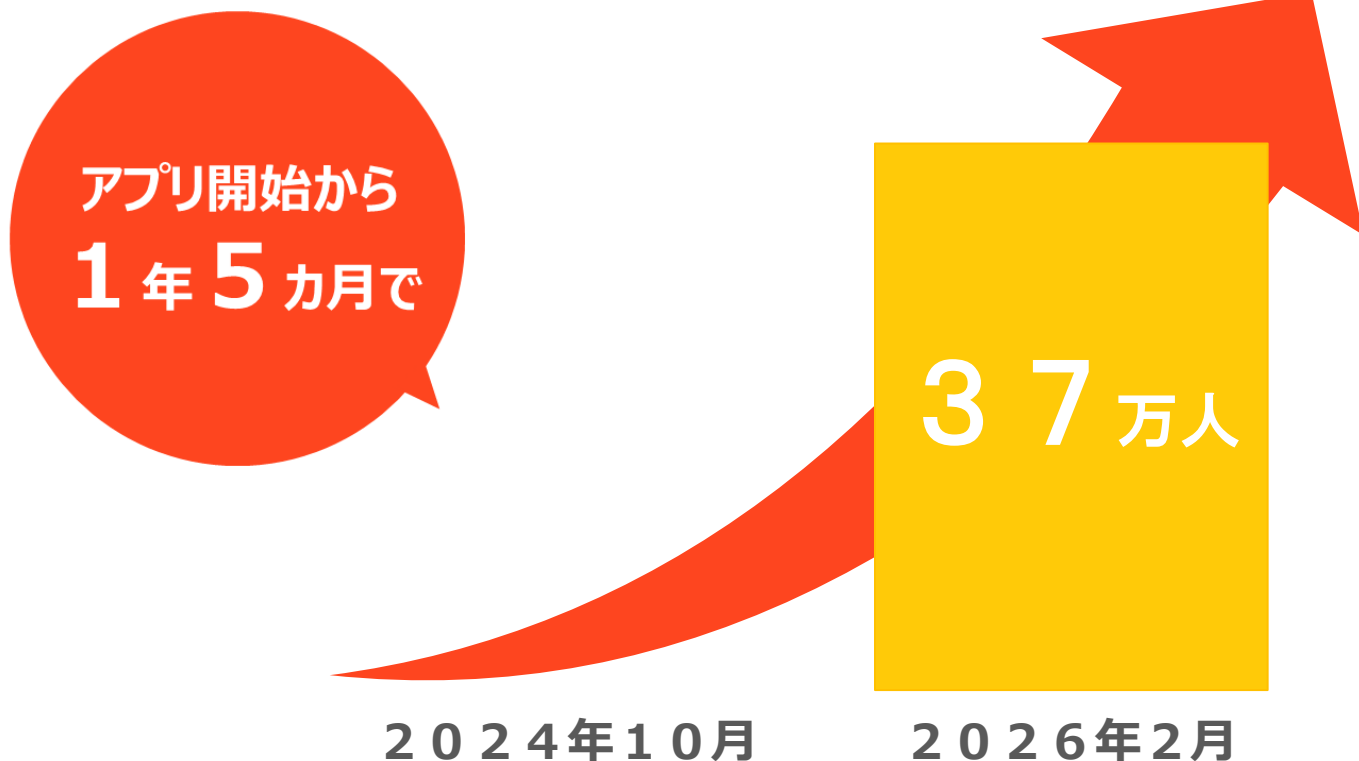


オンラインチャージ



ポイント会員制度・デジタル販促の強化の取組み

アークスアプリ 会員数



RARAカード
総会員数
(2026年2月末時点)

347万人

デジタルトランスフォーメーション（DX）及び生産性向上の施策



デジタルトランスフォーメーション（D X）及び生産性向上の施策

新日本スーパーマーケット同盟



5 分科会				
次世代領域 開発分科会	マネジメント 分科会	商品分科会	業務改革 分科会	サステナビリティ 分科会

次世代領域開発分科会

日常業務におけるA I 活用化などの研究・実証

生産性向上

▶ 電子棚札



導入拡大



生産性向上



ラルズ

パートナー社員の戦力化を
目的とした作業習得表の活用



ユニバース

作業の標準化と仕組化



道南ラルズ

生鮮センター活用に伴う
付加価値創出

各社の好事例をグループ全体へ横展開し、生産性向上

当期の事業活動の概況



店舗展開の取組み

スーパーアークスへの
業態変更

5 店舗 (Before)

2025年度



ビッグハウスsaus : 札幌市



ビッグハウス八乙女店 : 仙台市



ジョイス龍ヶ馬場店 : 岩手県奥州市



ビッグハウスアドマーニ : 北海道函館市



ラルズマート本町店 : 北海道北見市

当期の事業活動の概況



店舗展開の取組み

スーパーアークスへの
業態変更

5 店舗 (After)



スーパーアークスサウス：札幌市



スーパーアークス八乙女店：仙台市



スーパーアークス龍ヶ馬場店：岩手県奥州市



スーパーアークスアドマーニ：北海道函館市



スーパーアークス本町店：北海道北見市

2025年度

当期の事業活動の概況



店舗展開の取組み

改 装 **17** 店舗 （スーパーアークスへの
業態変更 **5** 店舗含む）

閉 店 **1** 店舗

2025年度

当期の事業活動の概況



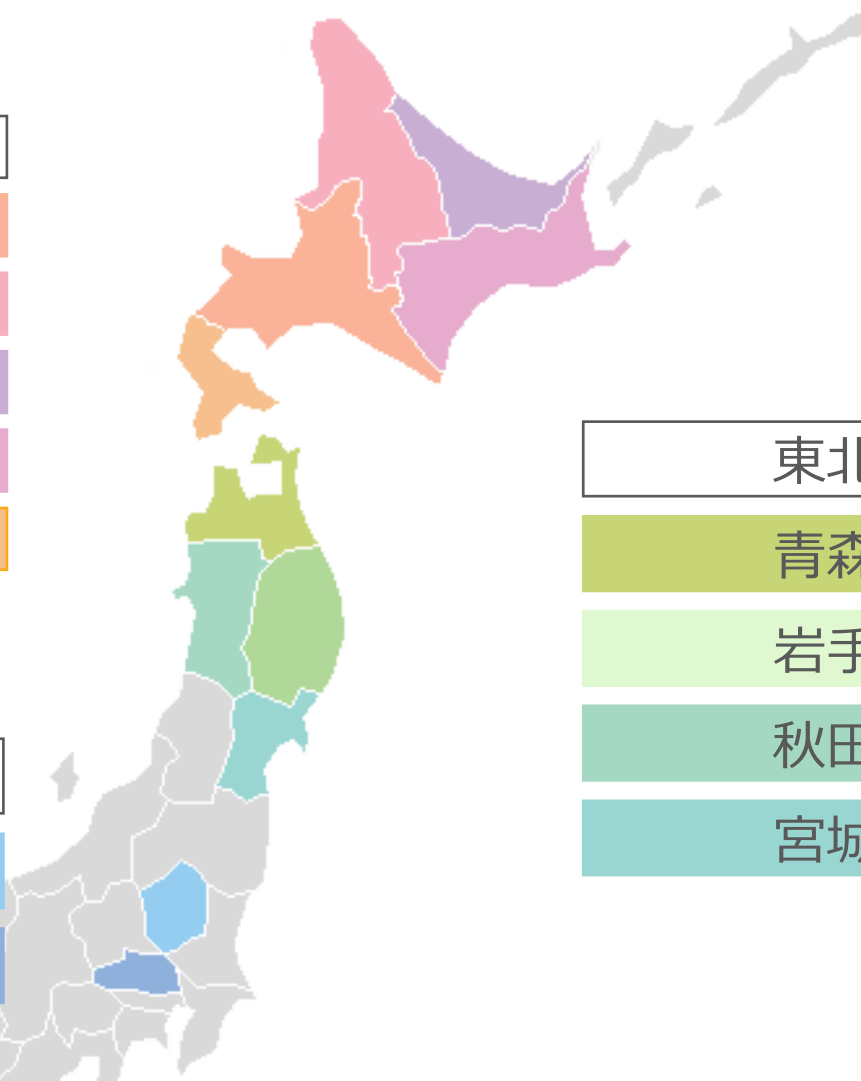
アークスグループ **11**社 総店舗数 **374**店舗

2026年2月28日現在

北海道	218 店舗
道央エリア	101店舗
道北エリア	44店舗
道東エリア	14店舗
十勝・釧路・根室エリア	41店舗
道南エリア	18店舗

北関東	31 店舗
栃木県	30店舗
埼玉県	1店舗

東北	125 店舗
青森県	40店舗
岩手県	68店舗
秋田県	1店舗
宮城県	16店舗





2026年2月期 連結業績

(2025年3月1日から2026年2月28日)

2026年2月期 連結業績

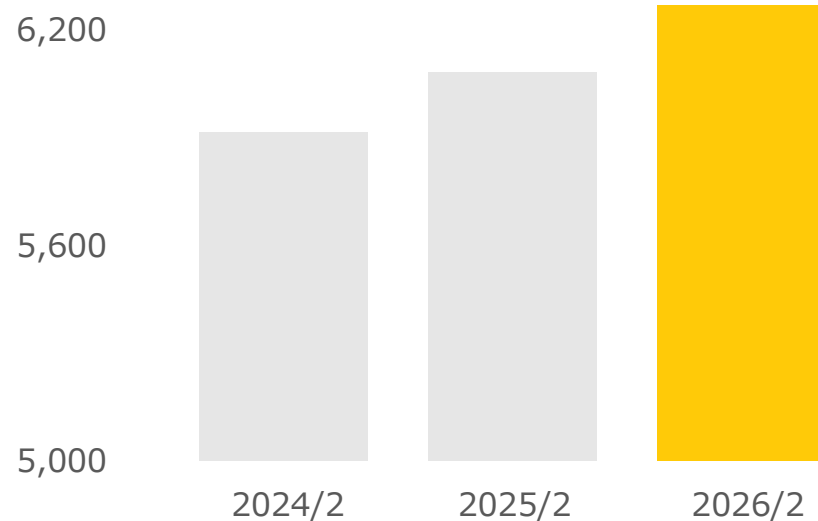
売上高

過去
最高額
更新

6,269億57百万円

前期比 103.1%

(単位:億円)

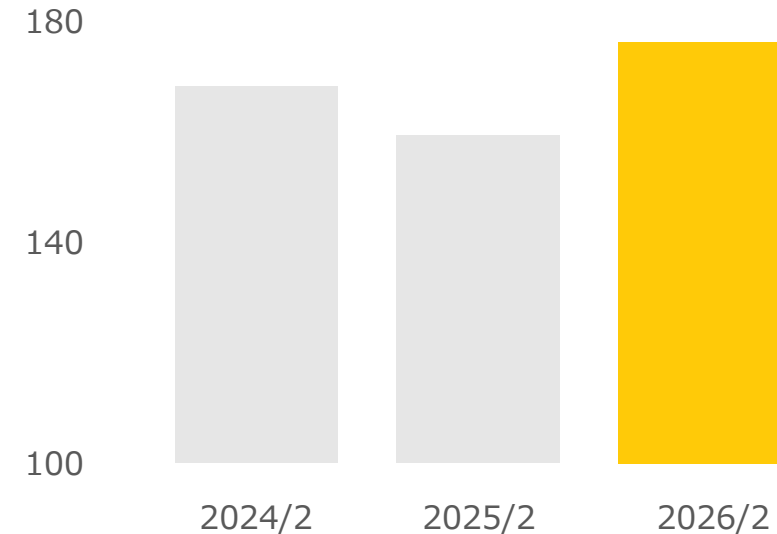


営業利益

176億32百万円

前期比 110.6%

(単位:億円)



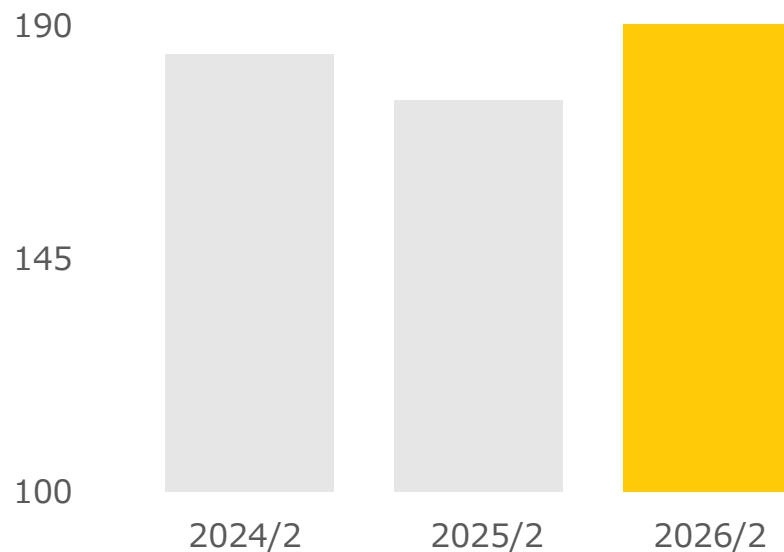
2026年2月期 連結業績

経常利益

191億61百万円

前期比 **109.2%**

(単位:億円)

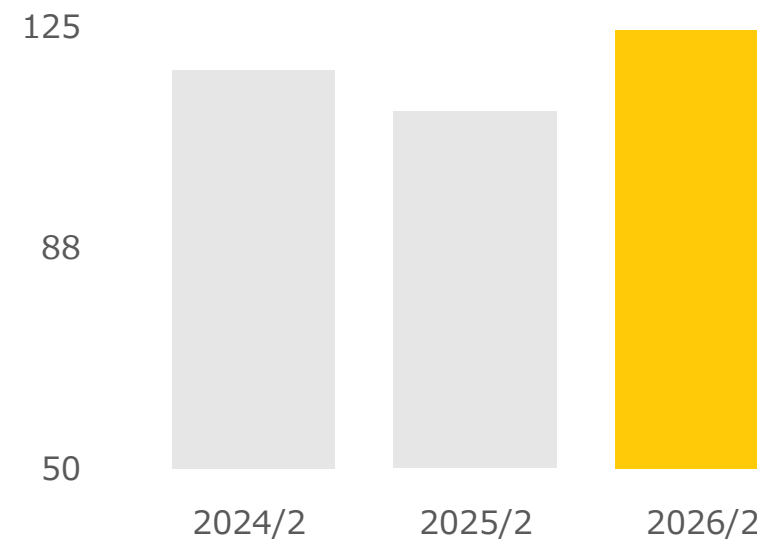


当期純利益

124億45百万円

前期比 **112.5%**

(単位:億円)





▶ 2025年11月5日に公表



CEOメッセージ

「八ヶ岳連峰経営」はこれからも、
地域の食品スーパーの課題解決に向けた
最適解であり続ける

代表取締役会長・CEO

横山 清

64年に及ぶ
食品スーパー人生での学び

“お客様とのコミュニケーションの
大切さを学んだ”

私は1960年に海産物商社に入社し、北海道支店での1年を経てダイマールスーパー（アークスの前身）に出向しました。それから今日に至るまで、食品スーパーを取り巻く64年の歴史を目の当たりにしてきました。その間には、全国規模を持つアショナルチェーンの隆盛や凋落、また少子高齢化の弊りを受けた地域の食品スーパーの苦悩や挫折も、この目で見届けてきました。

これまでの歴史を見届けてきて感じるのは、社会曲折



地域のライフラインとして

アークス統合報告書 2025 ARCS



すべては地域の食と暮らしのために

アークスグループの理念

アークスグループの理念は、地域の食と暮らしを豊かにするために、お客様を中心に、地域に貢献すること、そして社会の発展に貢献することです。これらが私たちの使命であり、すべての活動の基盤となっています。

グループの使命

アークスグループは、地域の食と暮らしを豊かにするために、お客様を中心に、地域に貢献すること、そして社会の発展に貢献することです。これらが私たちの使命であり、すべての活動の基盤となっています。

グループのビジョン

アークスグループは、地域の食と暮らしを豊かにするために、お客様を中心に、地域に貢献すること、そして社会の発展に貢献することです。これらが私たちの使命であり、すべての活動の基盤となっています。

グループの価値観

アークスグループは、地域の食と暮らしを豊かにするために、お客様を中心に、地域に貢献すること、そして社会の発展に貢献することです。これらが私たちの使命であり、すべての活動の基盤となっています。

グループの戦略

アークスグループは、地域の食と暮らしを豊かにするために、お客様を中心に、地域に貢献すること、そして社会の発展に貢献することです。これらが私たちの使命であり、すべての活動の基盤となっています。

グループの文化

アークスグループは、地域の食と暮らしを豊かにするために、お客様を中心に、地域に貢献すること、そして社会の発展に貢献することです。これらが私たちの使命であり、すべての活動の基盤となっています。

グループのガバナンス

アークスグループは、地域の食と暮らしを豊かにするために、お客様を中心に、地域に貢献すること、そして社会の発展に貢献することです。これらが私たちの使命であり、すべての活動の基盤となっています。

グループのリスク管理

アークスグループは、地域の食と暮らしを豊かにするために、お客様を中心に、地域に貢献すること、そして社会の発展に貢献することです。これらが私たちの使命であり、すべての活動の基盤となっています。

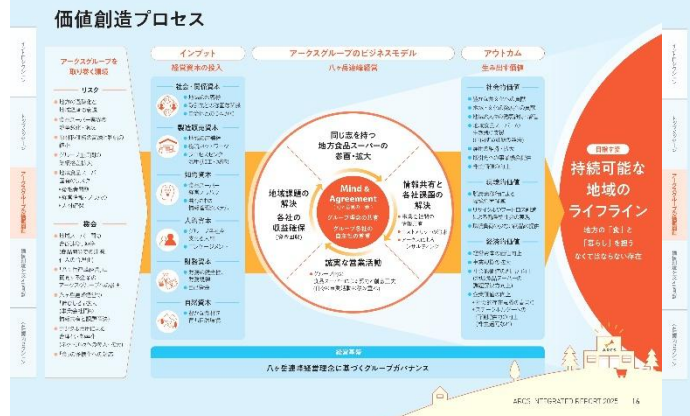
グループのESG

アークスグループは、地域の食と暮らしを豊かにするために、お客様を中心に、地域に貢献すること、そして社会の発展に貢献することです。これらが私たちの使命であり、すべての活動の基盤となっています。

グループのサステナビリティ

アークスグループは、地域の食と暮らしを豊かにするために、お客様を中心に、地域に貢献すること、そして社会の発展に貢献することです。これらが私たちの使命であり、すべての活動の基盤となっています。

Always
Rising
Community
Service



価値創造プロセス

アークスグループのビジネスモデル

八ヶ岳連峰経営

地産地消

地域貢献

社会貢献

環境貢献

経済貢献

文化貢献

教育貢献

スポーツ貢献

健康貢献

福祉貢献

防災貢献

防災貢献

防災貢献

防災貢献

防災貢献

防災貢献

防災貢献

防災貢献

防災貢献

持続可能な
地域の
ライフライン

八ヶ岳連峰経営に基づくグループガバナンス

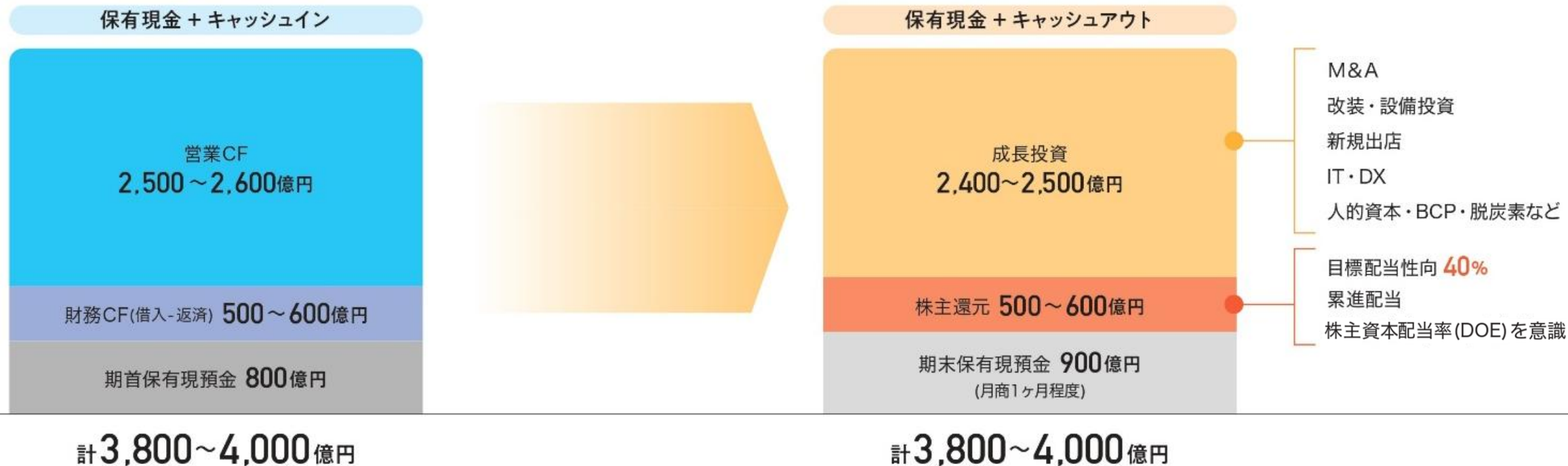
経営資本の充実に向けて

経営資本	経営資本の充実に向けた取り組み	経営資本の充実に向けた取り組み
社会・関係資本	社会・関係資本の充実に向けた取り組み	社会・関係資本の充実に向けた取り組み
製造業資本	製造業資本の充実に向けた取り組み	製造業資本の充実に向けた取り組み
知的資本	知的資本の充実に向けた取り組み	知的資本の充実に向けた取り組み
人的資本	人的資本の充実に向けた取り組み	人的資本の充実に向けた取り組み
財務資本	財務資本の充実に向けた取り組み	財務資本の充実に向けた取り組み
自然資本	自然資本の充実に向けた取り組み	自然資本の充実に向けた取り組み

Try One Trillion!

アークス設立30周年(2033年2月期)
売上高目標 1兆円以上

2026年2月期～2033年2月期投資計画





対処すべき課題

今年の年頭方針

新インフレを凌ぎ
新参入とも共進
新納得価格で
明るく楽しく
前向きに邁進
令和八年元旦
会長 横山清

▶ 3C (スリーC) 体制 3年目

三
新
新インフレ
新参入
新納得価格

営業面での施策

 **新インフル** の継続



多様化するお客様のニーズや
節約志向

美味しさと**価格**のバランスに
磨きをかけた

新納得価格

営業面での施策



スーパーアークス戸倉店
道南ラルズ（北海道函館市）



フーズガーデン玉浦食彩館
伊藤チーン（宮城県岩沼市）

地域の特性を
活かした商品



スーパーアークス龍ヶ馬場店
ベルジョイス（岩手県奥州市）

営業面での施策



営業面での施策



SHOPPERS' PRICE

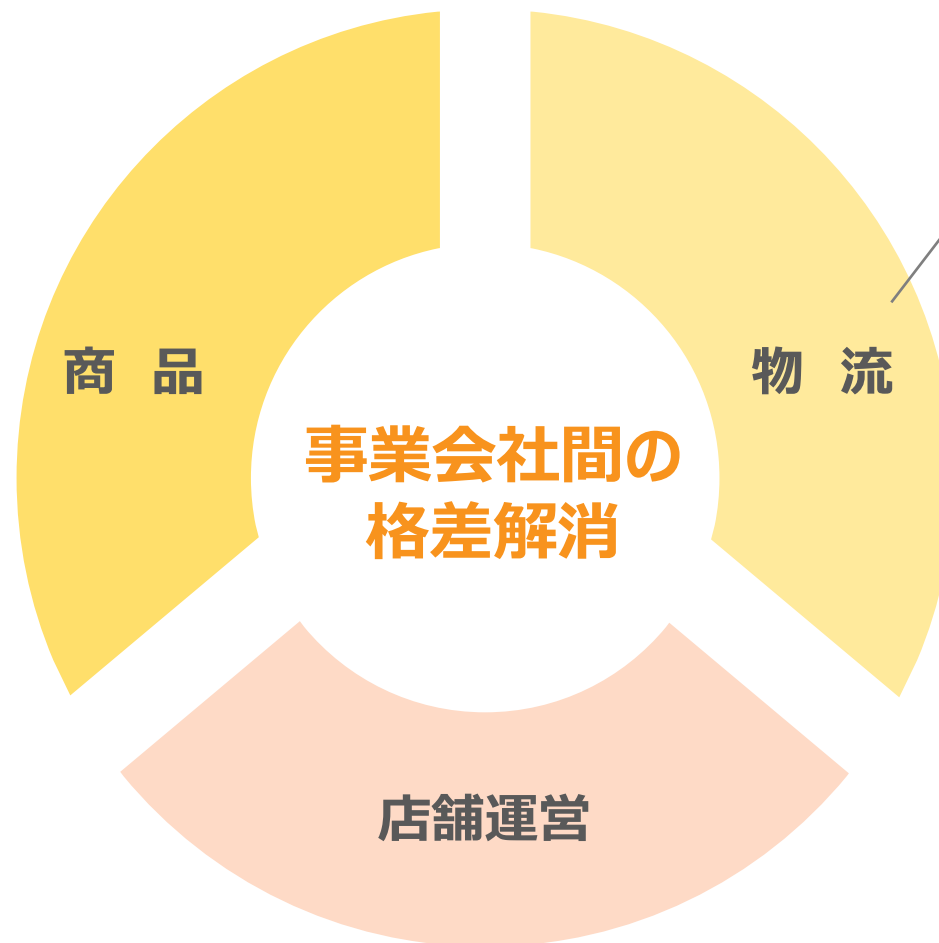


営業面での施策



営業面での施策

- ▶ **これまで**
北海道内のグループ各社にて
商品・物流の統一に取り組む
- ▶ **本年**
グループ内の好事例をさらに
横展開し、取組みを順次拡大



2027年2月期
第2四半期

ユニバース・
ベルジョイス共同

「アークス盛岡グロサリーセンター
(仮称)」を開設予定

デジタルトランスフォーメーション（DX）及び生産性向上

業務効率化

- ・生鮮食品の自動発注
- ・後方管理業務への応用

AI活用

サービスの
充実化

AIによる販促機能を活用したクーポン発行等を通じた「**個**客定着化」

店舗展開について



▶ 新規出店 **4** 店舗計画

▶ 年間 **20** 店舗の改装実施予定

サステナビリティ活動

▶ 持続可能な社会の実現に向け

環境負荷の低減



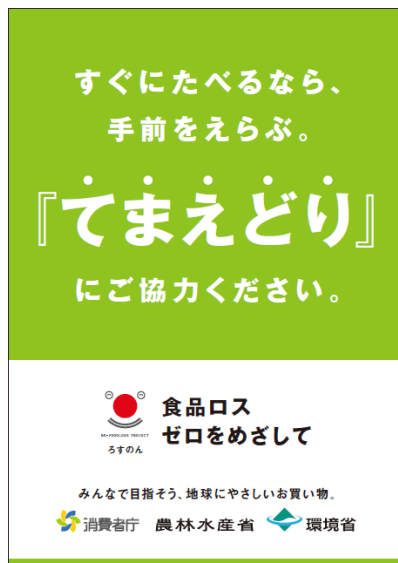
人的資本の強化



環境負荷の低減



「てまえどり運動」の啓発



店内掲示ポスター
(グループ各社共通)

フードドライブの
実施店舗拡大



スーパーアークス矢巾店
ベルジョイス (岩手県紫波郡)

資源リサイクル活動



動物園・水族館へ
葉野菜やおがくずの提供
ラルズ (札幌市)

ダイバーシティ&インクルージョンの観点から多様な人材が活躍できる環境づくり 健康経営優良法人2026（大規模法人部門）認定

人的資本の強化



アークスは2年連続



福原は初の認定

グループ各社へ
普及拡大

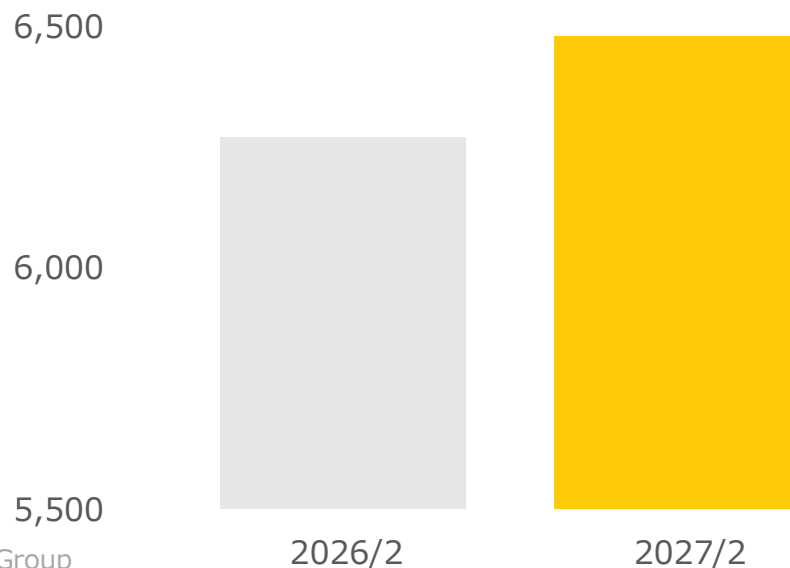
2027年2月期 連結業績予想

売上高

6,480 億円

前期比 103.4%

(単位:億円)

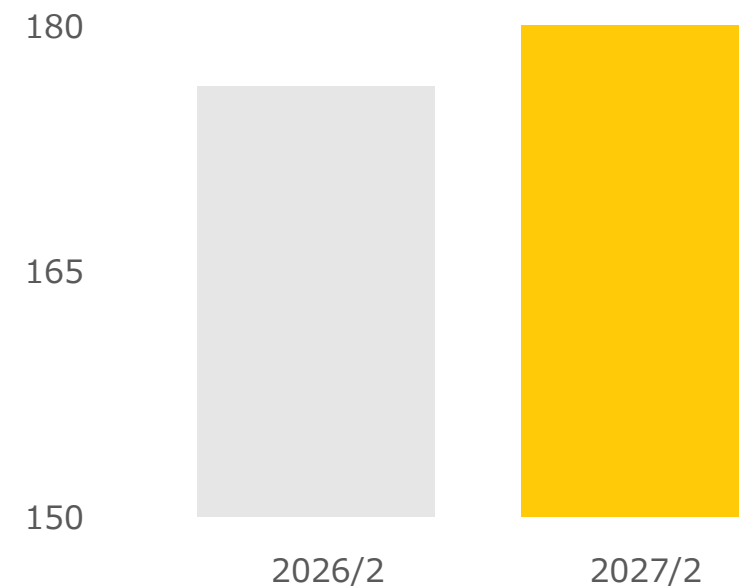


営業利益

180 億円

前期比 102.1%

(単位:億円)



2027年2月期 連結業績予想

経常利益

196 億円

前期比 102.3%

(単位:億円)

200

185

170



2026/2

2027/2

当期純利益

124 億円

前期比 99.6%

(単位:億円)

124

112

100



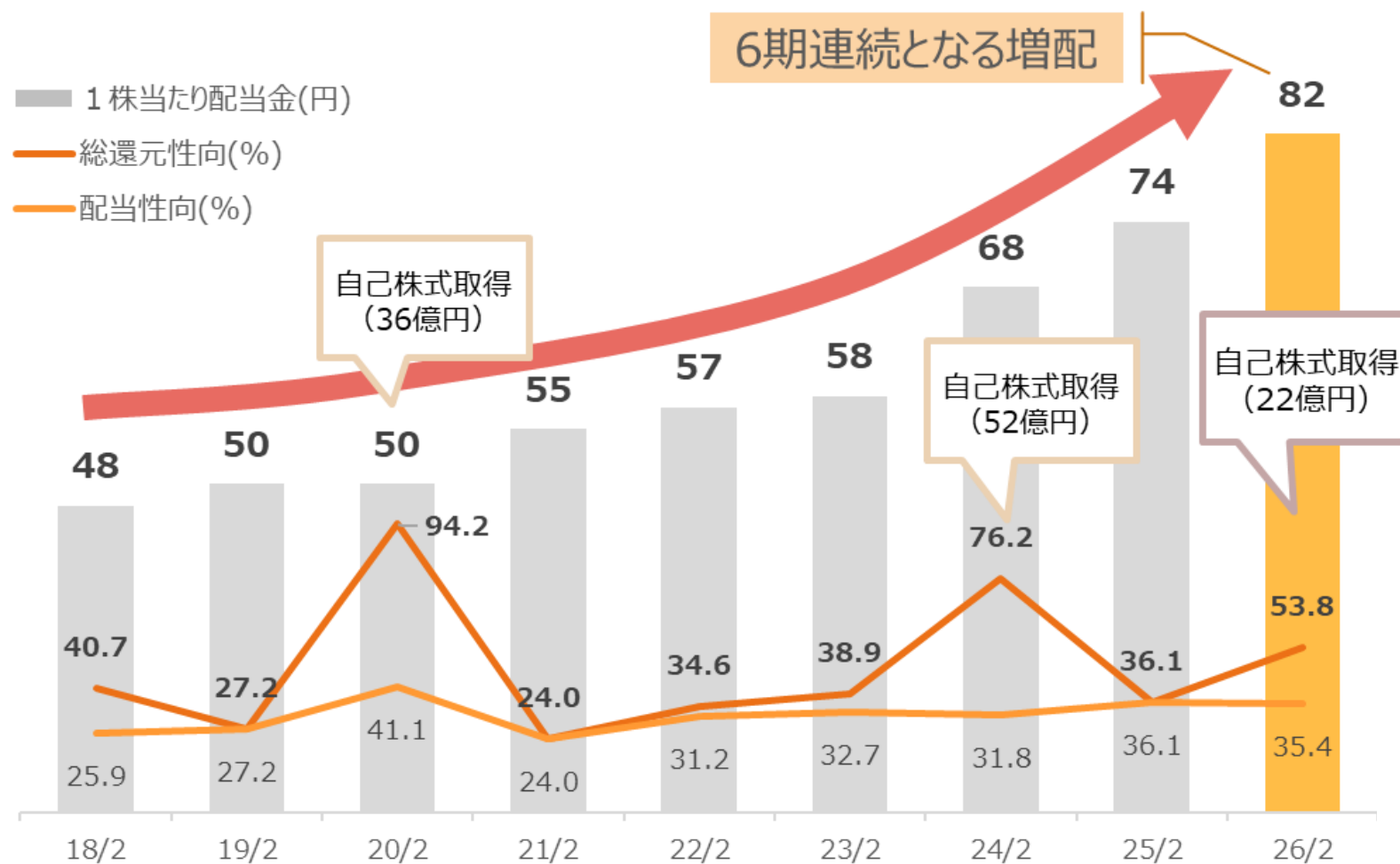
2026/2

2027/2

<基本方針>

株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつとして
位置づけ、営業基盤の拡充と企業体質の強化を図りながら、
1 株当たり利益の増加と積極的な成果の配分を行う

株主還元について



配当性向

40%を目指す

「株主資本配当率 (DOE)」を
意識しながら長期安定的な
累進配当を実施

